

令和4年度 済生会宇都宮病院看護専門学校 学校関係者評価

令和4年度 済生会宇都宮病院看護専門学校自己点検・自己評価結果をもとに、学校関係者評価を受けました。今回の評価結果により、課題とされた内容の改善を図り、学生に質の高い教育が提供できるよう努めてまいります。

<評価結果>

評価領域	評価点
I. 学校運営	4
II. 教育理念・目標・教育課程・教育活動	4
III. 入学・卒業・就職	3.7
IV. 学生生活支援	4
V. 経営・管理・財政	3.9
VI. 教育環境	4
VII. 広報・地域との連携	3.8

<評価結果と総評>

今回の学校評価において、4点に満たない領域は「III. 入学・卒業・就職」、「V. 経営・管理・財政」、「VII. 広報・地域との連携」3領域であった。これらの領域について意見を述べる。

1. 「III. 入学・卒業・就職」について

少子化、大学進学率が高い中、看護学校の入学生確保が厳しい状況にある。本校を進学先に選択してもらうためには、本校の魅力をいかに発信していくかである。今まで行っているPR方法を継続しつつ、必要な改善を行っていけるとよい。

国家試験については、100%の合格を目指し現行の国試対策を検討していけるとよい。

2. 「V. 経営・管理・財政」について

経営・財政については4点であり、問題なく運営されている。管理において、災害や防犯のマニュアルを見直し、学生の安全、職員の安全を確保できるよう検討することが必要である。

3. 「VII. 広報・地域との連携」について

コロナ禍、地域活動に制限が生じている中、栃木県で開催された全国障害者スポーツ大会にボランティアとして参加し、地域貢献がなされている。今後も感染状況を把握し、可能な範囲で地域活動に参加し、学校と地域の連携を図っていくことを期待します。

学校評価を行い、学生の教育に真摯に取り組んでいること、今年度から卒業した学生に対してもカミングホームを開催し、就業を継続するサポートを行っているなど評価することができる。

また、評価を行うことで見えてきた課題を、次年度に向け改善できるよう努めてほしい。

学校関係者評価委員

済生会支部栃木県済生会 常務理事

済生会宇都宮病院 看護部長

済生会宇都宮病院参与（前看護部長）

済生会宇都宮病院 同窓会会長